



丹波市立竹山小学校長

2学期終業式「みんなでつくる竹山小学校という最高のたからもの」



12月25日の2学期の終業式では、11月に子どもたちに実施した学校アンケートの結果をもとに話をしました。

90%以上の子どもたちが学校を楽しいと思っているのは、私たち教職員にとっても大変嬉しいことでした。またその理由には友だちや先生の存在、勉強に一生懸命取り組んでいる姿、高学年のリーダーシップなども含まれていたり、一人ひとりが自分たちで学校をよくしていこうとしたりしているからこそ、こうした結果に至っているのではないかと感じています。

その中でもあまり楽しくないと答えていたる子たちの意見は大変貴重で、少数だからと切り離して考えることなく、少数の中にこそさらに学校がよくなるヒントがあると思っています。「よく分からぬ勉強がある」「友だちと言い合いになることがある」などの声に今後も先生方や保護者の皆さんとともに丁寧に向き合っていきます。



また、SNSとの付き合い方についても話をしました。先日、担当から冬休み中にタブレットを活用する際の注意点や危険な点の啓発がありました。その中で紹介のあった15歳以下の子どもたちにSNSの活用を禁止している国があるのはどうしてなのかを調べてみると『スマートホン等の長時間利用が子どもたちの脳の成長に悪影響を及ぼすことがあること』にたどり着きました。

また竹山小では大半の家庭にスマートホン等の利用に関するルールがある一方で、30%弱の子どもたちはそのルールを守っていないと回答しており、毎年の事ですが家庭と連携した取組が非常に重要と考えています。ご家庭でも、PTAから配信いただいた情報モラル講演会まとめなどを参考にしていただきながらお子様とともにより活用をお願いいたします。

保護者・地域の皆様

2学期も本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございました。竹山小学校の子どもたちにたくさん力を与えて下さった地域・外部ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。皆様のご理解・ご支援を引き続きよろしくお願ひいたします。

よいお年をお迎えください。